

安心して住みつけられる京都に

民泊

相談対応・調査・市長への提案を行ってきました。

- ▶違法「民泊」をなくす。
- ▶独自規制で京都を守る。



市民のくらしと宿泊客の安全を確保する「民泊」条例制定を目指す党議員団の提案を記者発表(17年11月)

観光政策の見直しこそ

京都市は「宿泊施設拡充・誘致方針」で2020年東京オリンピック・パラリンピックを前に、外国人観光客誘致目標440万人以上の宿泊施設を誘致。国の観光立国の具体化をすすめています。

2011年以降の調査開始以来90%以上を維持してきた日本人観光客の満足度が、混雑などで2年連続9割を切る事態となっています。このままでは、京都の魅力そのものが失われてしまいます。観光政策を見直し、市民が住みたい、住んでよかったと実感できるまちをつくる、そして、そのことを通じて、訪れる方も魅力を感じられる京都へ、市政を転換することこそ必要です。

宿泊税

9月市会で宿泊税条例に反対。委員会で審議、本会議討論に立ちました。6項目の付帯決議がついたことから、課題は明らかです。

- ▶課税捕捉に根拠なし【違法「民泊」にも課税?】
- ▶使い道が無限定【有料指定ごみ袋財源の二の舞?】
- ▶宿泊料2万円未満は一律200円【逆進性が大問題】

尊い命 輝く市政に

日本共産党 京都市会議員

加藤あい

2017年もお世話になりました〜。



住みよい 左京区へ 全力!

旧左京保健所跡地の活用は、住民の要望を聞いて!



市長に要望書を提出しました。

みかげ橋 バス停改善を!



まずは街灯設置が決定。

税金のムダづかい 「北泉橋」はいらない!



現在、都市計画決定をめぐる係争中の橋建設。北泉通にたつと「すぐそこ」に馬橋が見えます。12億円以上のムダづかいにストップをかけ、区役所へのバス路線、敬老乗車証の改悪ストップにこそ充てるべきです。

子どもの未来に 原発いらない



市長に高浜原発再稼働に反対するよう求める申入れ。大飯原発の稼働が狙われているなか、再稼働は認められないと表明するよう求めています。